

# ふかうら

No.83

9 2025年  
月定例会

令和7年11月28日発行

## 議会だより

見上げれば  
秋のきらめき



深浦町は、旧深浦町と旧岩崎村が合併し、平成17年3月31日に誕生。  
令和7年3月31日で合併20周年を迎えました。

令和6年度 まちの決算 監査委員の意見  
「来年度予算へつなぐQ&A」 決算審査！  
わが町のここが聞きたい！ 一般質問 5人が質す  
視察・研修会レポート 「見たもの・感じたこと」

▶ 3  
▶ 4  
▶ 7  
▶ 17

深浦町議会チャンネル

検索



ホームページ： <https://www.town.fukaura.lg.jp/categories/bunya/gikai/>

# 令和6年度 まちの決算

一般会計歳出 87億7795万5千円 認定

**ご存知ですか** 識見を有する者から選任される委員（中川代表監査委員）と、議会から選任される委員（岩谷監査委員）があり、町の財務状況が効率的に行われているかを監査します。

## 令和6年度決算

### 監査委員の意見



中川 利男  
代表監査委員

経費節減、合理化対策等が浸透し、効率的な運営がされている。

引き続き、簡素で効率的な行財政運営、長期的視点に立った予算の効率的執行。限られた財源の中でも新たな発想で思い切った政策展開を切望する。

#### 1 財政運営

普通会計の健全化判断比率がいずれも基準を下回っており、財政健全化に向けた成果が表れている。

#### 2 一層の収納努力期待

町税については、風力発電事業に係る法人税割及び償却資産による法人町民税と固定資産税が大幅に増収となり、町全体で13.59%増。町税全体の徴収率は、前年度から0.5ポイント増の96.4%。

#### 3 効率的な運営されている

予算執行におけるコスト意識が高まり効率的な事業運営が着実に実行されている。

#### 4 行財政運営の期待

限られた財源を有効に活用し、効果的かつ効率的な行財政運営を期待。



岩谷 司  
監査委員

町民の生活安定と福祉増進、町の活性化に向けた職員の英知を結集し一丸となって職務に専心することを期待。



「限られた財源」

引き続き工夫と努力を重ねる取組に期待

審査に付された令和6年度普通会計の歳入歳出決算は、証書類及び関係諸帳簿といずれも符合しており、誤りのないものと認められました。

令和6年度の一般会計決算額は、歳入90億5824万3千円に対し、歳出87億7795万5千円となり、繰越財源を差し引いた実質収支は1億6155万5千円の黒字となりました。

歳出では、アファイ焼却施設大規模改修に伴う西海岸衛生処理組合負担金の増や、雪害対策費、黄金崎川災害防除対策事業費等の増により、前年度から13.5パーセント増となりました。



広報ふかうら  
P6-7

あわせて  
よみたい



令和6年度決算の詳細内容は「広報ふかうら10月号」6、7ページを御覧ください。

# 深浦町議会 第140回定例会



第140回定例会は、9月5日から12日まで8日間の会期で開かれました。一般質問では5人の議員が登壇し、町政運営の課題をたてました。また、町長から令和6年度一般会計及び特別会計などの決算のほか補正予算や条例関係などの議案25件について、特別委員会を設置し慎重に審議。全て賛成多数で原案のとおり認定・可決されました。

9/5  
(金)

・全議案一括上程、  
提案理由の説明



提案理由等の動画  
が視聴できます。

9/6  
(土)

～ 9/7  
(日) ・休会

9/8  
(月)

・一般質問



七戸 仁



今 勝吉



八木 史



大川 清光



大高 恒藏

9/9  
(火)

～ 9/10  
(水) ・決算に関する  
特別委員会



委員長 福沢 秀己



副委員長 七戸 仁

9/11  
(木)

・休会

9/12  
(金)

・議案審議、採決



議案審議、採決の動画  
が視聴できます

議会録画配信  
インターネット配信サービス  
YouTube(ユーチューブ)で録画  
配信を開始しました。  
各ページのQRコードから  
アクセスできます。

YouTube「深浦町議会チャンネル」

# 決算審査!

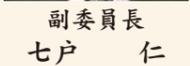
## 令和6年度歳入歳出決算・ 令和7年度補正予算などを審議



決算に関する特別委員会は、委員長に福沢秀己委員、副委員長に七戸仁委員が選任され、9月8日から10日までの3日間にわたって、付託された議案第1号令和6年度深浦町一般会計歳入歳出決算から議案第25号工事の請負契約の件までの議案25件について審査しました。



委員長  
福沢 秀己



副委員長  
七戸 仁

審議の過程では、各般にわたり十分に議論が尽くされ、多くの意見・要望事項が提言されました。

### 質疑応答

#### 【入湯税】 入湯税の充当先は

**問 八木委員**  
入湯税は特定目的税になっている。どのような事業に使われているのか。

**答 財政課長**  
観光施設の維持管理、消防施設の維持管理に使われている。

#### 【風力発電事業 寄付金】 風力発電事業寄付金の 充当先は

**問 八木委員**  
グリーンパワー深浦風力発電事業寄付金の充当先は。

**答 財政課長**  
地域公共交通、深浦宿泊キヤンペーン、各種計画策定(総合計画・子ども子育て支

援計画・地域福祉計画)、商業振興の大売出し補助、農林水産の海水処理施設更新の5事業に活用している。

#### 【生成AI】 導入すべきでは

**問 八木委員**  
生成AIは導入しているか。事業の効率化を進める意味でも導入すべきでは。

**答 財政課長**  
個人情報や機密情報の取り扱い、生成AI側の信頼性の確認がネックとなり現在は導入していないが、国からの情報提供などを踏まえて検討していきたい。

#### 【岡崎夕陽展望所】 撤去か改修しては

**問 八木委員**  
岡崎夕陽展望所は現在立入禁止の状態にあり、看板を見た観光客が訪れても入れず印象が悪い。県に対し、早急に撤去か改修を申し入れるべきだと思うが。

**答 観光課長**  
展望所は破損箇所があるため閉鎖し、観光協会の備品を保管している。屋上の防水シートが剥がれや軒下の落下があり、毎年修繕を要望している。修繕が困難な場合は撤去も含め、今年度も県に要望していく。



▲岡崎夕陽展望所

#### 【住環境 リフォーム事業】 制度を見直しては

**問 八木委員**  
住環境リフォーム推進事業の補助は1世帯1回限りだが、10年ほど経過した場合に再度対象とすることはできないのか。

**答 建設水道課長**  
実現については難しいと考えるが、当初予算編成の時に実現に向けて頑張りたい。

#### 【八森山 町民の森公園】 遊具を設置しては

**問 工藤委員**  
八森山町民の森で現在稼働しているのは野球場とゴルフ練習場のみで、公園機能は縮小している。八森山頂上やキヤンプ場、林間広場は草ぼうぼうのため、最低限の草刈りを実施すべき。また、子ども遊具も少なく、夕陽公園なども含め、小規模な遊具でも設置すべきでは。

#### 【消防団員の 定年延長】 検討すべきでは

**問 八木委員**  
今年の消防出初式や観閲式で団員が少なく、年々減少している。団員の定年延長(65歳→70歳、班長以上は70歳→75歳)を検討すべき。また、一度退職した人が再び団員になるのはどのくらいあるか。

**答 総務課長**  
深浦町の消防団員の定年は、一般団員が65歳、役職者は70歳。団員から65歳の定年を70歳に延長してほしいとの要望があり、まずは一般団員の定年延長を検討する。再入団は昨年も含めおおむね10件程度ある。

#### 【地域おこし 協力隊】 活動内容や期間は

**問 工藤委員**  
地域おこし協力隊の活動内容や期間は。

**答 総合戦略課長**  
浪岡敏勇さんは任期満了後、岩崎地区の集落支援員として活動中。県と連携し住民アンケートやうどん教室をやりながら集落点検を実施し、分析後にワークショップを開いて課題解決に取り組む。任期は定めず、2〜3年で成果を出し小さな拠点づくりを目指している。

#### 【ふるさと納税】 もつとアピールしては

**問 藤田委員**  
ふるさと納税は重要な財源。深浦は寄付額が少ない。果物や魚だけでなく、五能線や温泉バックなど多様な返礼品や、インフルエンサーを活用した発信など、もつと効果的なアピール方法を検討すべきでは。

**答 総合戦略課長**  
深浦町のふるさと納税は県内で中間の順位で、6年度は5,600万円と増加した。果物やサケが少なく、海産物のアピールも難しいが、米などの需要を掘り起こせば寄附額の増加が期待できると考える。



▲観閲式の様子



▲うどん教室の様子



# 一般質問

## わが町の ここが聞きたい

**一般質問**とは、議員が町の行政全般にわたり、執行機関に行政財政の運営や現行の政策、将来に対する方針などについて考えを質し、報告や説明を求め、より良い方向へ導くものです。

旧岩崎中を防災センターとして利活用しては 七戸 仁議員



避難所の熱中症対策は 大川清光議員



一次産業強化への取組は 今 勝吉議員



深浦駅前の町有地利活用と整備は 八木 史議員



鳥獣被害対策・ジビエ活用の推進は 大高恒藏議員



編集の都合により、掲載は実際の質問順とは異なりますのでご了承願います。

【福祉事務所未設置  
町村による相談事業委託料】  
内容や相談件数は

問 斉藤委員

福祉事務所未設置町村による相談事業委託料580万円は、どこに委託しており、内容は何か。また、年間の相談件数はどのくらいか。

答 福祉課長

相談事業は社会福祉協議会に委託し、生活困窮や引きこもりなど生活全般の相談を受けている。年間の相談件数は15〜16件である。



【行合崎の清掃】  
実施しているのか

問 今委員

行合崎の清掃状況が報告に出していない。実施しているのか、やる気がないので、予算不足なのか、その理由は。

答 町民課長

深浦町は海岸線が長く、全域の漂着物回収は困難である。風合瀬いか焼き村を重点的に清掃し、住民要望や危険な流木には緊急対応している。行合崎は重機が入れず緊急対応は難しいが、今後の対応を検討する。

答 建設水道課長

県の漁港や建設海岸の清掃補助はなく、町で対応するしかない。県環境政策課に被災ごみの対応を尋ねたが、東日本大震災の時以外は例がなく、残念に思った。

【大館  
トマトハウス】  
募集状況を教えて

問 今委員

大館ハウスの募集に応募者はあったのか。現状は。

答 農林水産課長

大館のトマトハウスは全84棟中13棟が空きで、高齢や体調不良が理由である。昨年は5棟の空きで、農協と連携し広報お知らせ版で定期的に情報を掲載している。



▲大館トマトハウス

【老人クラブ】  
補助金交付の条件は

問 岩根委員

老人クラブは、解散状態の地域もある。補助金交付に係るその確認方法は。

答 福祉課長

老人クラブの事務は、社会福祉協議会が老人クラブ連合会の事務を引き受けている。そのため、各老人クラブの収支決算や交付に係る予算については、すべて社会福祉協議会を通して取りまとめ、町に提出してもらっている。



【空き家対策】  
情報提供の件数や情報提供者への連絡は

問 七戸委員

空き家対策費について、特定空き家助成金はゼロ、準特定空き家補助金は9件・270万円であった。令和6年度の町民からの特定空き家情報提供数と、そのうち特定空き家と認定された件数、認定結果を情報提供者に連絡しているか。

答 総務課長

町民からの情報提供は1件あったが、特定空き家に認定はされなかった。個人情報保護のため、情報提供者には認定結果は通知していない。





つぶやき  
備蓄、防災グッズの  
充実も  
お忘れなく!

避難所熱中症対策

問 避難所の熱中症対策は

答 見直しを進め、エアコン導入  
検討も行う

おおかわ きよみつ  
大川 清光 議員



質問者の動画が  
視聴できます。

【答】町長  
7月30日のカムチャツカ半島沖地震では、町は防災計画に基づき「警戒態勢2号の2」を敷き、災害警戒本部を設置した。避難指示は発令せず、防災無線で海岸に近づかないよう注意喚起を行った。当日の気温は30度を超えており、仮に避難指示を出した場合は北金ヶ沢総合防災センターへの避難を呼びかけ、冷房設備のある施設への移送も検討した。センターには10畳の集会室2室にエアコンがあるが、アリーナには冷房設備や

【問】大川議員  
7月30日のカムチャツカ半島沖地震では県内11市町村に避難指示が出され、本町も状況次第では発令の可能性があった。この日は気温32度と高く、避難生活となれば熱中症の危険が大きかった。北金ヶ沢総合防災センターには網戸やエアコンがなく、熱中症対策が急務であり、網戸や扇風機に加えエアコンの効く部屋も必要と考える。また町内の指定避難所で、真夏の避難者の健康と安全を守るためどのような配慮をしているのか。



▲北金ヶ沢防災センター

網戸がない。今回の経験を踏まえ、避難所環境の見直しを進め、同センターの網戸設置経費を補正予算に計上したほか、国の補助制度調査やスポット型エアコン導入の検討も行う。

スマートフォンなどで手軽に一般質問などの録画映像がご覧になれます!

議会だより内に掲載しておりますQRコードをスマートフォンやタブレットで読み取ると、各議員の一般質問や町長の提案理由の説明、採決の様子の動画が視聴できます。ぜひ、ご視聴ください。ただし、QRコードを読み取るためにはアプリが必要です。インストールされていない場合は、インストール後にご利用ください。  
※QRコードとは、今やいたる所で見かけるようになった四角い白黒の点で構成されたマークで、読み取れば簡単にいろんな情報を知ることができます。

議会録画配信  
YouTube (ユーチューブ) で  
録画配信を行っております。  
YouTube  
「深浦町議会  
チャンネル」

旧岩崎中利活用

問 旧岩崎中学校を防災センターとして利活用しては

答 現状、想定していない

しちのへ ひとし  
七戸 仁 議員



質問者の動画が  
視聴できます。

つぶやき  
旧岩中は全町対象の  
避難所になると  
思うが…



【答】町長  
旧岩崎中学校は令和4年4月の統合に伴い使用を終了し、上水道や電気などの設備も停止している。昭和51年建築の鉄筋コンクリート3階建てで、延べ2,794㎡の規模がある。避難施設については、改修を終えた岩崎地区体育館やいわさき小学校、岩崎支所、ふれあい創造の館、地区集会所などが利用可能であり、分散避難による運営の難しさも想定される。また旧校舎を避難施設とする場合は、停止中の設備を平時から稼働させる

【問】七戸議員  
旧岩崎中学校を利活用する考えはあるのか。ないのであれば、防災センターとして活用すべきと考える。岩崎体育館やいわさき小学校、岩崎支所により一定の避難体制は確保されているが、旧校舎を「スフィア基準」に基づく避難施設や備蓄拠点とすれば防災機能を強化できる。また、外観の劣化による景観上の課題もあることから、改善する考えは。  
※スフィア基準：災害や紛争が起きた際に、被災者が人間としての尊厳を保って生活するために、人道支援活動で満たすべき最低限の国際基準。

【問】七戸議員  
防災行政無線は未だに聞き取りづらいとの声があり、スマホアプリでの確認手段はあり。『全戸には想定していない。対応困難な世帯には設置していく』  
個別受信機を全戸に整備すべきでは



▲旧岩崎中学校

必要がある。以上の状況から、避難所確保の重要性は認識しているが、近隣に複数の避難施設がある現状では、旧岩崎中学校を防災センターとして利活用することは想定していない。



▲個別受信機

【答】町長  
現行の防災行政情報伝達システムは令和3年4月から運用しており、庁舎外からも放送指令が可能で、屋外スピーカーを基本に一部住宅へは個別受信機を設置している。人工音声の聞き取りづらさについては改善傾向にあるが、依然として音量に関する指摘はあるため、アプリ登録やテレホンダイヤルの活用を案内している。全世帯への個別受信機整備は初期投資約2億円、通信料年1,200万円が見込まれ、更新時は町の一般財源負担となるため現時点では想定していないが、対応困難な世帯には個別受信機を設置していく。



### 第三次総合計画

## 問 一次産業強化への取組は

### 答 担い手の確保、付加価値向上も進める



こん  
今

かつよし  
勝吉 議員

**問 今議員**  
町長の8つの挑戦の一つに「各産業が元気になるまちづくりへの挑戦」があり、一次産業の強化と高付加価値事業の推進とあるが、第三次総合計画にある2点について伺う。  
①農産物の産地化・高付加価値化の具体的支援や取組は。  
②水産物の流通・加工拠点整備の具体的計画があるのか。

**答 町長**  
深浦町第三次総合計画は、令和7年度から10年間の町の将来像と施策の方向性を示す羅針盤で、国や県の支援を受けやすくするため各施策を網羅的に記載している。  
①農産物の産地化・高付加価値化では、深浦トマトの産地維持に注力し、異常高温対策として遮光資材導入支援や大館地区の集出荷施設の維持管理を進める。さらに、新規就農者への資金支給や制度活用支援など担い手確保にも取り組む。  
②水産物分野では、冷蔵・海水処理施設の更新支援を

検討し、公社や民間加工場と連携した加工品開発により付加価値向上を図る。一次産業の所得向上を目指し、計画の着実な実行に努める。

**広域行政の推進に推進していくのか**

**「重要性を踏まえ、町民サービスの維持向上に努める」**

**問 今議員**  
このまま人口減少が進めば、限られた職員と予算では町単独での対応に限界がある。近隣市町村と連携した広域行政をどう進めるのか。

**答 町長**

広域行政は、効果的な財政負担と安定した行政サービスの提供を両立させるために不可欠である。人口減少と高齢化が進む中、単独の自治体で全ての課題に対応することは困難であり、限られた財源と人材を有効活用するには広域的な資源結集が現実的かつ効果的である。

**地域コミュニティ強化 活性化の方向性は**

**「新しい価値観を取り入れ活性化に努める」**

**問 今議員**  
少子高齢化等で地域「コミュニティ」が希薄化し、防災訓練の参加者も減っている。有事に地域で助け合えるのか不安の声もある。地域のつながりを再生し、支え合える体制づくりにつながるような対策を進めるのか。



**答 町長**  
本年6月に策定した第三次総合計画では、7つの基本目標を掲げ、「安心安全なまち」の実現に向け、防災・減災や消防団・自治会活動の活性化を通じた地域「コミュニティ」の強化を目指している。今年ねがふた運行や盆踊り、ミニコンサートなどが復活し、地域に賑わいが生まれたことから、地域のつながりは必ずしも希薄化していないと考える。一方で、少子高齢化や生活様式の多様化により、行事参加者の減少が課題となっている。今後は、若者が参加しやすい環境整備や防災訓練の工夫など、主体的な取組を促すとともに、高齢者の知恵や経験を次世代に継承し、世代を超えた支え合いと新たな価値観の共有によって、地域「コミュニティ」の活性化を図っていく。

**空き家の固定資産税滞納問題 滞納の実態と対応は**

**「全体の実態は把握していない 相続登記や納税義務者の変更を促している」**

**問 今議員**  
団塊世代の高齢化や人口減少により地方で空き家が増えている。特に相続登記がされていない空き家は、所有者不明や管理放棄により固定資産税の徴収が困難となる。本町における固定資産税滞納の実態と相続登記義務化への対応は。

**答 町長**

町では条例に基づき「特定空家等」を26軒指定しているが、使用されていない空家全体の把握は把握していない。令和6年度末時点で、固定資産税滞納者のうち町外在住は57件、送付先不明は56件で、滞納額は約800万円、全体の約3割を占めている。相続登記義務化への対応としては、納税通知書にリーフレットを

**人事制度改革 町職員の意欲向上に向けた人事制度改革を**

**「現行の人事評価制度の課題を見極め、改善に努める」**

**問 今議員**  
近年は優秀な人材が民間に流出しており、昇格制度の整備や女性管理職の登用など、職員が意欲的に働ける環境づくりが重要と考える。町として人事制度の見直しや改革を考えてはどうか。

**答 町長**

公務員の人事評価制度は、職員一人ひとりの資質や能力を正しく把握し、人材育成を促進することを目的としている。評価を通じて強みや課題を明確にし、適切な研修機会を提供することで、職員の意欲と成長を支え、組織全体の業務能力や行政サービスの質の向上を図っている。当町では平成25年度から制度を導入

**除雪対策 高齢者や障害者など個別状況に応じたきめ細かな除雪対策ができないか**

**「生活お助け隊派遣事業、民間業者で対応」**

**問 今議員**

町の除雪は道路交通の確保を目的としているが、高齢者



**答 町長**  
高齢者や障害者世帯への除雪対策としては、町社協の「生活お助け隊派遣事業」、シルバー人材センターによる玄関前の雪かき、建設業者で構成する工匠会の除排雪作業がある。経費はお助け隊が15分200円+交通費、シルバー人材センターが1時間1,000円+交通費、工匠会が作業員1人1時間2,000円、2トントラック1台4,000円である。令和6年度の実績はお助け隊31件、シルバー人材センター40件で、通常時は対応可能だが大雪時には依頼が急増し対応できない場合もある。



▲旧ラーメン101

**問 八木議員**  
旧ラーメン101の店舗貸付については、3月定例会で応募2件との説明があったが、現在も閉鎖中である。これまでの経緯と今後の貸付見通しは。

**答 町長**  
旧ラーメン101は令和7年3月末で営業終了し、町は食堂運営の事業者を募集した結果2件の応募があり、1事業者と協議を進めた。しかし施設の老朽化、とりわけ浄化槽設備の問題から事業者が借受けを辞退し、現在も閉鎖中である。今後の具体的見通しは立っていないが、現状のまま活用できる事業者があれば随時協議していく方針である。

閉鎖中店舗貸付  
旧ラーメン101の  
今後の見通しは

『具体的見通しは立っていない』

つぶやき  
物価高、給付もなければ減税もなし、どうする!



ふみと  
史 議員

やぎ  
八木

問

深浦駅前周辺整備  
深浦駅前の  
町有地利活用と整備は

答

町民の安全・安心・利便性を確保し段階的に進める



質問者の動画が視聴できます。

**問 八木議員**  
深浦駅前の町有地利活用については、前町長は「考えはない」と答弁していたが、昨年3月から無人駅となったことを踏まえ、新町長の考えは、また、駅前の賑わい回復策として、駅正面に棧橋を整備を考へてはどうか。

**答 町長**  
深浦駅前周辺整備は、町民の安全・安心・利便性を確保しつつ賑わい再生につながるよう段階的に進める必要がある。現状は交通結節点としての機能を有するが、周辺用地の確保が困難であり、土地利用状況や道路網、避難経路、景観などを関係機関や住民等と幅広く検討する必要がある。現段階では用地確保が課題であり、その解決が不可欠である。棧橋整備についても、水辺資源や交通状況、環境影響、安全性、維持管理費を踏まえ、駅前整備と併せて検討すべきと考へる。



地方創生交付金  
地方創生交付金の  
活用は

『戦略的・計画的に活用し、地域が求める地方創生事業を展開する』

**問 八木議員**  
政府の「地方こそ成長の主力」の方針の下、地方創生交付金を活用した施策が進められている。本町でも今年6月に「深浦町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定した。今後、総合戦略に基づき具体的にどのような事業に取り組みのうか。

**答 町長**  
本年6月、令和7年度を始期とする5年間の具体目標と施策をまとめた「第3期深浦町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定した。地方の人口減少が加速する中、地域経済の維持・活性化と住民生活支援が課題である。戦略は大きく4分野に整理される。  
①多様な世代が活躍する仕事づくりと地域活性化（農林畜水産業活性化、産業集積・新



▲深浦駅



▲駅前町有地

物価高騰対策  
物価高騰に対する町独自の  
商品券支給して

『現時点で町独自の実施は考へていない』

**問 八木議員**  
物価高で町民生活は年金生活者を中心に一層厳しくなっている。全町民に一律1万円の「暮らし応援商品券」を支

給できないか。

**答 町長**  
物価高騰は年金生活者だけでなく子育て世帯にも影響している。町独自で全町民に一律1万円の商品券を支給すべきとの提案だが、これまでも国の財源を活用した商品券配布を行っており効果はあったものの、現時点で町独自の実施は考へていない。



訪問介護事業所への  
支援は

『必要であれば財政支援も検討』

**問 八木議員**  
町内の訪問介護事業所は、介護報酬引き下げや物価高騰人材不足などで事業継続が困難な状況にある。地域の高齢者福祉を持続可能にするため、町として事業所支援をどのように強化するか。

**答 町長**  
訪問介護報酬引き下げは、全国の高収益性事業所を基に適正化されたものである。一方、当町の訪問介護事業所は南北に細長い地理や移動時間の長さから収益性は高くなく、物価高騰や人材不足で事業継続が困難な状況にある。事業廃止が町民に与える影響を踏まえ、必要であれば財政支援も検討するが、一時的支援の効果や他サービスとの公平性を考慮し、適正な支援額を検討していく。

つばやき  
1にスピード感、  
2に検討。スピード感  
があり満足



### 鳥獣被害対策 鳥獣被害対策・ ジビエ活用の推進は

問

答

猟友会と連携し対応  
ペアドック導入は困難、  
ジビエ活用も課題が多い



おおたか つねぞう  
大高 恒藏 議員

問 大高議員  
①野生動物被害防止のため、ハンター養成支援や電気柵設置補助など生活圏・生産圏への侵入防止策の現状と今後の対応は。  
②ツキノワグマの出没増加に対し、箱ワナによる駆除に加え、ペアドッグを活用した非致命的対策の導入可能性と課題は。  
③ジビエ活用は衛生管理や処理施設との連携など課題はあるが、観光・地産地消・地域ブランド強化につながるかと考える。アオーネ白神十二湖や町内飲食店での活用推進について町長の考えは。

答 町長  
①町は会計年度任用職員4名を鳥獣被害対策実施隊に任命し、巡回やクマの追い払い、ワナ設置、放任果樹の伐採を行っている。猟友会深浦支部は25名が所属し、町と連携して対応しており、免許取得や銃器購入への補助など手厚い支援も行っている。今年度はサル被害が多く、電気柵購入補助を修正予

算に計上した。  
②ペアドッグは有効性がある一方、専門的な飼育・管理や高額な費用が必要で、実例も少ない。当町の地理的条件を踏まえると導入は困難と考える。  
③ジビエ活用は国が推進しており注目も集まるが、クマ肉は解体技術や寄生虫リスクなど課題が多い。当町は多様な鳥獣対応に追われており現状では体制整備が難しいが、今後は国県の動向を注視し、民間事業者との連携も視野に研究を進める。



▲捕獲されたクマ

問 大高議員  
①国保加入者対象のがん検診に、すい臓・肝臓・食道・胆道がんを加え、町民の健康増進と健康寿命延伸を図るべきと思うが。  
②高齢者の転倒増加の背景に目の機能低下や貧血があり、アイフレイルチェック導入は早期発見と予防につながる。目の健康も含めた転倒予防策として実施すべきと思うが。

答 町長  
①町の集団がん検診は国の指針に基づき、胃・大腸・肺・乳・子宮頸がんのみ実施している。これらは死亡リスクを下げる科学的根拠があり、不利益も少ない。すい臓・肝臓・食道・胆道がんは検査精度や有効性が十分でなく、現時点で追加は考えてい

検診(健診)項目拡充  
がん検診及び健診の  
項目拡充を

『現時点で追加は考えていない』



ない。今後も科学的根拠と地域の実情を踏まえ対応していく。  
②アイフレイルは加齢や生活習慣等で視機能が低下した状態をいう。町では集団健診でアイフレイルチェックは行っていないが、後期高齢者のフレイルチェックを実施し、運動指導や個別相談で転倒予防に取り組んでいる。今年度から管理栄養士や歯科衛生士も加わり支援を強化している。アイフレイルは早期発見が重要であり、生きがい活動の場などで取り組むほか、自分でチェックできるため、広報やホームページで周知していく。

答 町長  
町の地球温暖化対策実行計画は「事務事業編」と「区域施策編」がある。  
事務事業編は令和7年3月に改定し、2024～2030年度を計画期間とし、2030年度に2013年度比50%削減を目標としている。2050年度の目標は未定だが、ゼロカーボン宣言に基づき実質排出ゼロを目指す。

地球温暖化対策実行計画  
行計画見直しを  
『事務事業編は令和7年3月に改定  
区域施策編は令和6年8月に策定』  
問 大高議員  
県は2050年までに温室効果ガス排出実質ゼロを目指している。町のこれまでの取組と現状(家庭、産業、運送業など)、2030年・2050年の目標を伺う。また、平成25年度策定の地球温暖化対策実行計画を現状に即して改定すべきと考えるが。



照明的省エネ化やクールビズ、消灯などの取組により、排出量は2013年度1、2021t・CO<sub>2</sub>から2023年度981t・CO<sub>2</sub>へと18.4%減少している。  
区域施策編は令和6年3月に西つがる3市町で策定し、2024～2030年度を計画期間とし、2030年度に2013年度比50.9%削減を目標としている。2020年度の排出量は2013年度比21.2%減の33万6,500t・CO<sub>2</sub>となっている。部門別では家庭部門9万1,700t、運輸部門11万5,0

答 町長  
結婚しない若者が増える背景には、結婚を当然としない価値観や雇用の不安定化がある。国の施策は子育て世帯中

人口減少対策  
婚活支援に特化した  
新組織設置の考えは  
『あひろなす』  
問 大高議員  
人口減少は一自治体で解決できず原因も様でない。これまで出生率向上や就労・定住支援などに取り組み、少人数社会への発想転換も必要としてきた。一方、結婚しない若者の増加も要因と考えられる。新町長の発想を活かし、婚活支援に特化した新組織を設置すべきと考えるが。



心で若年層支援が不足しており、将来不安の解消には賃上げや雇用安定など官民一体の取組が必要である。結婚への意欲があっても不安で踏み出せない人には国の政策対応が不可欠であり、地方自治体だけで担うことはできない。国も「子ども家庭庁」を設置し、「子ども家庭センター」の設置を自治体に求めており、当町も令和8年4月の設置を検討している。こうした状況から、婚活支援特化の新組織設置は考えていない。

# 議員が見たもの・感じたこと

野生動物による被害が深刻な問題となっている。政府は二ホンシカやイノシシの個体数を令和23年度までに半減させる目標を掲げ捕獲を進めてきたが、十分な成果は上がっていない。そうした中、私たちは岩手県大槌町の「ジビエソーシャルプロジェクト」に取り組むMOMIJI株式会社を視察した。山には多くの野生動物が生息し、近年は特に二ホンシカによる農作物被害が増加している。人の手による管理が求められる中、同社は2017年から「ジビエ」に関わる社会的課題を持続的な仕組みで解決するため、個人・企業・行政など多様な主体が連携し、「書獣」を「まちの財産」に変える「大槌ジビエサイクル」を生み出した。そこには、ハンターに受け継が



(今 勝吉)

れてきた「命への感謝」の精神が根底にある。狩猟されたシカは食肉加工業者へ、革や角はクラフト作家へと受け渡され、商品や作品として大槌町の物語とともに通販サイトで全国へ発信されている。さらに、現場体験を通じて魅力を伝える活動や、次世代のハンター育成にも力を入れている。こうした循環によって、持続可能なジビエ事業を構築している。MOMIJI株式会社には、命の恵みを広く伝え、大槌町の鹿肉としての認知を高め、復興ビジネスを長期的に継続していくことを期待する。

釜石市の岩手県水産技術センターで漁業の現状と現在取り組んでいるヨーロッパヒラガキの養殖について説明を受けた。本県同様の全国有数の水産県である。しかし近年は秋サケ、サンマ、スルメイカは年々減少傾向にあり秋サケにいたっては昨年の県の予報で震災前平均1%未満と深刻な状況となった。沖合トロール調査では暖水性魚種に変化しており沿岸・沖合ともに海面水温は上昇傾向となっている。また急潮による定置網被害が発生しており観測や予測により急潮情報を発行している。センターではホタテガイ養殖の代替の必要性から第一段としてアサリの取り組みがなされたが市場価格など生産者の魅力に乏しかった。現在は第二段としてヨーロッパヒラガキの養殖に大きな

願いを持って取り組んでいる。73年前に欧州から移入された養殖試験がなされたがその後途絶えた。しかし近年七つの港で生存が確認された。ヨーロッパヒラガキは高級食材として現在の市場や海洋環境に適合する可能性が高いと期待されている。今年から本格的な養殖試験に着手。担当者の情熱を感じた。自然現象に左右される漁業の深刻な状況は本県・本町も共有しており切に思うは大漁祈願である。



▲蓬萊島と赤灯台



▲高上げされた防潮堤

(工藤博利)

## 第140号定例会 審議議案と議員の賛否一覧表

上程議案・概要・結果	結果	八木史	七戸仁	福沢秀己	大川清光	岩谷司	岩根環	工藤博利	大高恒藏	藤田一則	今勝吉	斉藤登
○は賛成、×は反対、欠は欠席、議長（斉藤登）は採決に加わらない。												
<b>令和6年度 歳入歳出決算の認定</b>												
議案第1号 一般会計(歳入90億5824万3千円・歳出87億7795万5千円)	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第2号 国民健康保険事業特別会計 【事業勘定】(歳入10億7110万2千円・歳出10億6955万3千円) 【直診勘定】(歳入3億408万円・歳出2億9720万9千円)	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第3号 後期高齢者医療特別会計(歳入1億6808万9千円・歳出1億6366万6千円)	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第4号 介護保険特別会計(歳入16億7006万2千円・歳出16億2487万8千円)	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第5号 訪問看護ステーション特別会計(歳入1621万4千円・歳出1751万1千円)	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第6号 財産区特別会計(歳入62万2千円・歳出0円)	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第7号 水道事業会計(収益的収入4億1074万5千円・収益的支出3億8945万3千円/資本的収入3億7732万円・資本的支出5億5460万1千円)	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第8号 下水道事業会計(歳入2億4711万円・歳出2億3787万1千円)	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
<b>令和7年度 補正予算議案</b>												
議案第9号 一般会計補正予算(2回目)2億1237万7千円増額 大型風力発電設備の固定資産税増収見込み、支所、各集会所施設照明器具LED化、轟木地区デイサービスセンター介護浴槽更新、長慶平1号線及び北金ヶ沢13号線改良など	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第10号 国民健康保険事業特別会計補正予算(1回目) 【事業勘定】163万8千円増額 【直診勘定】422万8千円減額 前年度の決算収支による繰越金など	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第11号 後期高齢者医療特別会計補正予算(1回目) 271万5千円増額 前年度の決算収支による繰越金など	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第12号 介護保険特別会計補正予算(1回目) 2699万9千円増額 前年度の決算収支による繰越金など	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第13号 訪問看護ステーション特別会計補正予算(1回目) 32万2千円減額 人件費の調整など	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第14号 財産区特別会計(1回目) 13万5千円増額 前年度の決算収支による繰越金など	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第15号 水道事業会計(1回目) 収益的収入及び資本的収入における一般会計補助金の増額	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第16号 下水道事業会計(1回目)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
<b>条例に関する議案</b>												
議案第17号 深浦町選挙長等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第18号 深浦町議会議員及び深浦町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第19号 深浦町移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
<b>その他の議案</b>												
議案第20号 工事請負契約 旧岩崎小学校解体工事 請負代金263,670,000円 請負業者株式会社ホリエイ	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第21号 工事請負契約 屋戸地区頭首工災害復旧工事 請負代金57,750,000円 請負業者株式会社石沢組	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第22号 工事請負契約 上川原1地区頭首工災害復旧工事 請負代金57,420,000円 請負業者株式会社石沢組	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第23号 工事請負契約 船風地区水路災害復旧工事 請負代金65,340,000円 請負業者株式会社ホリエイ	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第24号 工事請負契約 日野線地区道路災害復旧工事 請負代金76,670,000円 請負業者株式会社脇川建設工業所	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第25号 工事請負契約 深浦町(風合瀬)地区漁村整備工事 請負代金133,100,000円 請負業者山本機電 株式会社(青森市)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
<b>人事・その他</b>												
報告第1号 健全化判断比率報告の件	報告	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
報告第2号 公営企業資金不足比率報告の件	報告	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
報告第3号 深浦町が出資している法人の経営状況について (深浦町食産業振興公社)	報告	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
報告第4号 深浦町が出資している法人の経営状況について (株式会社ふかうら開発)	報告	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
報告第5号 深浦町が出資している法人の経営状況について (しらかみ十二湖株式会社)	報告	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
報告第6号 深浦町教育委員事務の点検及び評価報告の件	報告	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
陳情第1号 「高額療養費の自己負担引き上げの撤回を求める意見書」の提出を求める陳情	採択	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	-
発議第1号 高額療養費の自己負担引き上げの撤回を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	-

表紙写真  
紹介

見上げれば  
秋のきらめき



今号の表紙は、関地区の国道101号「いこいの駐車帯」近くに立つ「折曽（おりそ）のイチヨウ」で撮影した一枚です。全国的には北金ヶ沢の大イチヨウが知られていますが、折曽のイチヨウは色づきの早さと美しい樹形が魅力で、国道沿いにふいに姿を見せる黄金色の大樹は、思わず車を停めたくなる温かな存在です。

撮影に訪れた日は、クマの出没が続いていた時期で、少しビビりながらの撮影となりましたが、すでに何人かの方がカメラを構えており、その光景に少しほっとしつつ、同じ景色を楽しみながら撮りました。

この日も、秋の深まりとともに葉が美しく染まり、訪れる人々を静かに迎えていました。写真の中で子どもが枝先にそっと手を伸ばす姿は、深浦町の豊かな自然と、未来へ歩む世代がやさしくつながっているように感じられます。

町の季節の移ろいや、自然とともにある暮らしのぬくもりを、この表紙から感じ取っていただければ幸いです。

題字を  
書いて  
くれた人

ふかうら



スペースに収めるのを苦労しました。  
将来の夢は陸上選手です。  
自然が豊かな深浦町が好きです！

修道小学校3年生 山崎 譲希さん



議会広報編集委員会

- 委員長 今 勝吉
- 副委員長 七戸 仁
- 委員 大高恒藏
- 岩谷 司
- 大川清光
- 福沢秀己
- 発行責任者 斉藤 登 (議長)

編集後記

温室効果ガスの排出による地球温暖化は、地球上のあらゆる生命や環境に影響を及ぼしている。特に近年は、異常気象が地球を壊滅させかねない勢いで猛威を振るっている。一方で、世界の指導者の中には隣国へ侵攻して領土拡大を図ったり、COP21で採択された「パリ協定」から離脱したりするなど、人間の理性が失われつつあるのではないかとされる節もある。また、海面水温の上昇は異常気象を引き起こし、農業・漁業・林業といった一次産業にも深刻な影響を与えている。山の恵みであるドングリやブナの実の不作が続き、餌を求めたクマが人里に出没して被害を及ぼす事例も見られる。持続可能なふるさとを守るためには、町民一人ひとりがこうした問題を正しく理解し、意見を交わし、議論を深める環境を整えることが重要である。あちらこちらから雪の便りが聞こえる季節になった。サンタさんは、今年もきつとソリに乗ってやって来てくれることだろう。身体を温める食べものや、心をほっとさせる楽しい話題を集めて、冬將軍に負けず、元気に暖かい春を迎えたい。

(大高恒藏)



発行・深浦町議会 編集・議会広報編集委員会  
〒038-2324 深浦町大字深浦字苗代沢84-2

議会に関するお問い合わせは議会事務局まで  
TEL 74-2111 (代)、74-4418 (直)

「QRコード」はデンソーウェブの登録商標です